公衆衛生看護管理論

単位数(時間数):1 単位(15 時間) **必修/選択**:選択 **履修年次**:3 年次 **開講時期**:後期

科目責任者(職位・氏名): 教授・佐藤公子

科目担当者(職位・氏名):助教・石田知世、助教・磯島実奈

対応DP:基礎力をもった社会人 <u>ケア・スピリット</u> 看護専門職者としての基本姿勢

看護の基礎的・専門的知識と技術 社会への関心と地域貢献 生涯学習・自己研鑽

科目記号:86

■ 授業概要

保健師として質の高いサービスを提供するために、公衆衛生看護管理の概念と機能、さらに人的 資源・物的資源・経済的資源等の管理能力やリーダーシップ等について総合的な知識を修得でき るよう教授する。

■ 到達目標

- 1. 公衆衛生看護管理の定義・目的・意義、特徴について理解し、説明できる。
- 2. 公衆衛生看護管理の仕組みと基本(地区管理、組織・運営管理、事例管理、業務管理、予算管理、情報管理、人事管理)について理解し、説明できる。
- 3. 健康危機管理の定義・目的・意義・方法について理解し、説明できる。

■ 教育内容

公衆衛生看護管理論

■ キーワード

公衆衛生看護管理、地区管理、組織・運営管理、事例管理、業務管理、予算管理、情報管理、人事 管理、統括保健師、健康危機管理、リスクマネジメント

■ 授業計画(授業項目、授業内容・授業方法、担当教員)

口	授業項目	授業内容・授業方法	担当
1	ガイダンス 公衆衛生看護管理の目的と機能 地域ケアの質の保証	ガイダンス 公衆衛生看護管理の目的と機能 サービスを提供する組織・機関の組織診断 公衆衛生看護の本質を踏まえた管理の概念 管理(マネジメント)のとらえ方 8 つの機能	佐藤
2	公衆衛生看護管理の基本①	保健福祉計画策定のプロセス 行政計画・基本構想・保健医療福祉計画 策定プロセスの段階	佐藤
3	公衆衛生看護管理の基本①	行政分野における看護管理機能(地域マネジメント) 地区管理、事例管理、業務管理と意義と留意点	佐藤
4	公衆衛生看護管理の基本②	行政分野における看護管理機能(組織組織ケアマネジメント) 人事管理と体系的な人材育成 (キャリアラダー・キャリアパス、統括保健師) 行財政の仕組み、議会対応含む予算編成 から執行管理の過程における保健師の役割	佐藤
5	公衆衛生看護管理の実際	市町村統括保健師の機能	ゲスト
6	公衆衛生看護管理の実践①	[事業管理マネジメント演習] 地域看護診断結果(公衆衛生看護方法論)から得た健 康課題に対する解決に向けた方策に関するマネジメ ントを検討する	佐藤
7	公衆衛生看護管理の実践②	同上	佐藤
8	公衆衛生看護管理の実践③	同上	佐藤

■ 履修条件

公衆衛生看護学概論、公衆衛生看護活動論Ⅰ、公衆衛生看護活動論Ⅱの単位を取得していること。

■ 成績評価方法

期末試験 90%、演習 10%

■ 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法

・希望者に対して、試験のフィードバックを行う。希望者は、事前にアポイントを取ったうえで、 科目責任者の研究室を訪ねること。

■ 教科書

- ・井伊久美子他編(2025)『新版 保健師業務要覧 第4版 2025年版』日本看護協会出版会
- ・麻原きよみ他編(2022)『これからの保健医療福祉行政論 第3版 2022年版』日本看護協会出版会

■ 参考書・参考資料等

- ・岸恵美子他編(2022)『保健学講座2公衆衛生看護支援技術』メヂカルフレンド社
- ·標美奈子他著(2022)『標準保健師講座1公衆衛生看護学概論第6版』医学書院
- ・藤内修二他編(2025)『標準保健師講座別巻1 保健医療福祉行政論 第6版』医学書院

■ 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

- ・事前学修:シラバス該当箇所のテキストおよび参考資料を読了しておくこと。
- ・事後学修:配布資料を確認し、理解に努めること。 事前・事後学修は、それぞれ90分程度行うこと。

■ 担当教員からのメッセージ

公衆衛生看護管理の内容は多岐にわたっており、探求すればするほど奥深いものです。一緒に公衆衛生看護管理を極めていきましょう。

■ 研究室、連絡先、オフィスアワー

研究室 12、kisato★iwate-uhms. ac. jp、各授業日 17:00 まで (※メールの際は★を@にしてください)

■ 担当教員の実務経験の有無

有

■ 担当教員の実務経験

保健師 • 研究職

■ 教員以外で指導に関わる実務経験者の有無

無

- 教員以外で指導に関わる実務経験者
- 実務経験を活かした教育内容

保健師の実務経験を活かして、専門的でかつ実践的な講義をしています。